

「互いの発言を整理しながら、話し合おう」

～目的に沿って話し合い、互いの発言を検討する～

目的に沿って話し合う中で、出された意見の共通点や相違点を整理しながら検討することに課題が見られました。そこで、本アイデアでは、図表を用いて互いの発言の内容を整理しながら検討する学習を提案します。話し合いの目的に合わせて観点を設定し、それらの観点で発言の内容を図表に整理することで、結論を導き出すことを狙いとしています。

課題の見られた問題の概要と結果

A6 話し合いをする

A6ー 正答率 **54.9%** 二人の発言を聞いて、意見の相違点を整理する。

学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕

A 話すこと・聞くこと オ

授業アイデア例

① 候補に挙げたキャラクターの特徴について、グループで意見を出し合う。



教師

今日は、どちらが読書を推進するためのキャラクターとしてふさわしいか決めることで、意見を整理しながら検討する力を付けていきましょう。

〔候補に挙げたキャラクター〕



本だなん



読むゾウくん

〈「読むゾウくん」について〉

- ・「読むぞ！」という意気込みがキャラクター名から感じられてよい。
- ・耳が本、しっぽがしおりで工夫されているし、笑っているゾウの顔が楽しそう。
- ・デザインは面白いが、身近にいる動物の方がよい。

〔1グループで出された意見の例〕

〈「本だなん」について〉

- ・本棚を基にしたキャラクターなので、本の印象が強くてよい。
- ・楽しそうな雰囲気が出ていてよいが、リラックスし過ぎ。
- ・本棚に「ん」を付けただけ。もう一ひねりしたい。



〈1グループ〉

② 出された意見を基に、どのような観点で整理すればよいかを考え、それらの意見を図表に整理する（グループで1枚、ホワイトボードを使用）。

③ 出された意見を整理した図表を提示しながら、目的に合わせてどのような観点で整理し、結論を導いたのかをグループごとに発表する。

1 グループ	デザイン	名前
本だなん	○ 本の印象が強くてよい △ リラックスし過ぎ	△ 本棚に「ん」を付けただけ
読むゾウくん	○ 耳やしっぽが工夫されている △ 身近な動物がよい	○ 「読むぞ！」という意気込みが感じられる

その他のグループの例

3 グループ	長所	短所
本だなん	・ 名前が面白い	・ 息けている感じがする
読むゾウくん	・ デザインがかわいい	・ 耳が本というのが分かりづらい

2 グループ	共通点	相違点
本だなん	・ 楽しそうな雰囲気 ・ デザインに工夫	・ 動かない感じ ・ 本棚（本と関係）
読むゾウくん		・ 活発な感じ ・ ゾウ（本と無関係）



話し合いの目的に合わせて観点を決めて意見を整理することで、明確な根拠を基に結論を導き出すことができますね。

本授業アイデア例活用のポイント

- 出された意見を整理する際は、目的に沿ってどのような観点で整理すればよいか、そのためにはどのような図表（マトリクス、ベン図、座標軸の入った表など）を活用するのが有効かを考えることが大切である。

私たちは、どちらかに決定する際の観点として、デザインと名前で整理してみました。その結果、デザインの点では、両方ともよい点も課題も挙がりましたが、名前の点では、「読むゾウくん」の方が読書に対する意気込みが感じられ、読書を推進するのにふさわしいという意見になりました。だから、私たちは「読むゾウくん」を選びます。